

ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり／為替ヘッジなし

運用報告書(全体版)

第8期(決算日2016年2月8日) 第9期(決算日2016年3月7日) 第10期(決算日2016年4月7日)
第11期(決算日2016年5月9日) 第12期(決算日2016年6月7日) 第13期(決算日2016年7月7日)

作成対象期間(2016年1月8日～2016年7月7日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2015年4月28日から2025年7月7日までです。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるSuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(A JPY クラス、B JPY クラス)受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネーインベストメント マザーファンド受益証券への投資を通じて、北欧市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債(投資適格債券およびハイ・イールド債券)を実質的な主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状態においては、SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(A JPY クラス、B JPY クラス)受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり／為替ヘッジなし	SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(A JPY クラス、B JPY クラス)受益証券および野村マネーインベストメント マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマースナル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(A JPY クラス、B JPY クラス)	北欧(ノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランド、アイスランド)市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債(投資適格債券およびハイ・イールド債券)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村マネーインベストメント マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
	ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり／為替ヘッジなし	株式への直接投資は行いません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
分配方針	野村マネーインベストメント マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建て資産への投資は行いません。
	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<為替ヘッジあり>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 期 騰 落					中 率
(設定日)	円		円		%	%	%	百万円	
2015年4月28日	10,000		—		—	—	—	933	
1期(2015年7月7日)	9,949		30		△0.2	0.5	—	98.2	1,466
2期(2015年8月7日)	9,928		30		0.1	0.6	—	98.2	1,438
3期(2015年9月7日)	9,641		30		△2.6	0.5	—	97.9	1,037
4期(2015年10月7日)	9,363		30		△2.6	0.9	—	97.5	700
5期(2015年11月9日)	9,444		30		1.2	0.9	—	96.1	691
6期(2015年12月7日)	9,394		30		△0.2	0.9	—	97.3	638
7期(2016年1月7日)	9,141		30		△2.4	1.0	—	97.1	575
8期(2016年2月8日)	8,647		30		△5.1	1.3	—	96.9	502
9期(2016年3月7日)	8,513		30		△1.2	0.2	—	96.8	480
10期(2016年4月7日)	8,694		30		2.5	0.6	—	96.8	481
11期(2016年5月9日)	8,870		30		2.4	1.2	—	96.8	487
12期(2016年6月7日)	8,969		30		1.5	1.3	—	96.6	482
13期(2016年7月7日)	8,928		30		△0.1	1.3	—	96.6	475

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<為替ヘッジあり>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券	債 券	投 資	信 託
			騰 落	率				
第8期	(期首) 2016年1月7日	円		%	%	%	%	%
	1月末	9,141		—	1.0	—	97.1	
	(期末) 2016年2月8日	8,783		△3.9	1.0	—	96.6	
第9期	(期首) 2016年2月8日	8,677		△5.1	1.3	—	96.9	
	2月末	8,647		—	1.3	—	96.9	
	(期末) 2016年3月7日	8,464		△2.1	0.2	—	96.5	
第10期	(期首) 2016年3月7日	8,543		△1.2	0.2	—	96.8	
	3月末	8,513		—	0.2	—	96.8	
	(期末) 2016年4月7日	8,718		2.4	0.4	—	96.5	
第11期	(期首) 2016年4月7日	8,724		2.5	0.6	—	96.8	
	4月末	8,694		—	0.6	—	96.8	
	(期末) 2016年5月9日	8,862		1.9	1.2	—	96.3	
第12期	(期首) 2016年5月9日	8,900		2.4	1.2	—	96.8	
	5月末	8,870		—	1.2	—	96.8	
	(期末) 2016年6月7日	8,990		1.4	0.9	—	95.5	
第13期	(期首) 2016年6月7日	8,999		1.5	1.3	—	96.6	
	6月末	8,969		—	1.3	—	96.6	
	(期末) 2016年7月7日	8,961		△0.1	0.9	—	96.0	
		8,958		△0.1	1.3	—	96.6	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<為替ヘッジなし>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率				
(設定日)	円		円	%	%	%	%	百万円
2015年4月28日	10,000	—	—	—	—	—	—	1,480
1期(2015年7月7日)	9,801		40	△1.6	0.1	—	98.6	7,428
2期(2015年8月7日)	9,751		40	△0.1	0.1	—	98.7	7,560
3期(2015年9月7日)	9,073		40	△6.5	0.1	—	98.1	6,926
4期(2015年10月7日)	8,963		40	△0.8	0.1	—	98.1	6,498
5期(2015年11月9日)	8,966		40	0.5	0.1	—	98.1	6,137
6期(2015年12月7日)	9,027		40	1.1	0.1	—	98.6	5,580
7期(2016年1月7日)	8,250		40	△8.2	0.1	—	98.8	4,742
8期(2016年2月8日)	7,912		40	△3.6	0.1	—	98.6	4,320
9期(2016年3月7日)	7,570		40	△3.8	0.0	—	98.6	3,976
10期(2016年4月7日)	7,620		40	1.2	0.1	—	98.6	3,801
11期(2016年5月9日)	7,607		40	0.4	0.2	—	98.5	3,700
12期(2016年6月7日)	7,678		40	1.5	0.2	—	98.7	3,604
13期(2016年7月7日)	7,016		40	△8.1	0.2	—	98.5	3,148

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<為替ヘッジなし>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券	債 券	投 資 信 託
			騰 落 率	組 入 比 率			
第8期	(期首) 2016年1月7日	円 8,250	% —	% 0.1	% —	% 98.8	
	1月末	8,101	△1.8	0.1	—	97.7	
	(期末) 2016年2月8日	7,952	△3.6	0.1	—	98.6	
第9期	(期首) 2016年2月8日	7,912	—	0.1	—	98.6	
	2月末	7,453	△5.8	0.0	—	98.1	
	(期末) 2016年3月7日	7,610	△3.8	0.0	—	98.6	
第10期	(期首) 2016年3月7日	7,570	—	0.0	—	98.6	
	3月末	7,840	3.6	0.0	—	98.1	
	(期末) 2016年4月7日	7,660	1.2	0.1	—	98.6	
第11期	(期首) 2016年4月7日	7,620	—	0.1	—	98.6	
	4月末	7,943	4.2	0.2	—	98.0	
	(期末) 2016年5月9日	7,647	0.4	0.2	—	98.5	
第12期	(期首) 2016年5月9日	7,607	—	0.2	—	98.5	
	5月末	7,836	3.0	0.1	—	98.2	
	(期末) 2016年6月7日	7,718	1.5	0.2	—	98.7	
第13期	(期首) 2016年6月7日	7,678	—	0.2	—	98.7	
	6月末	7,251	△5.6	0.1	—	98.0	
	(期末) 2016年7月7日	7,056	△8.1	0.2	—	98.5	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

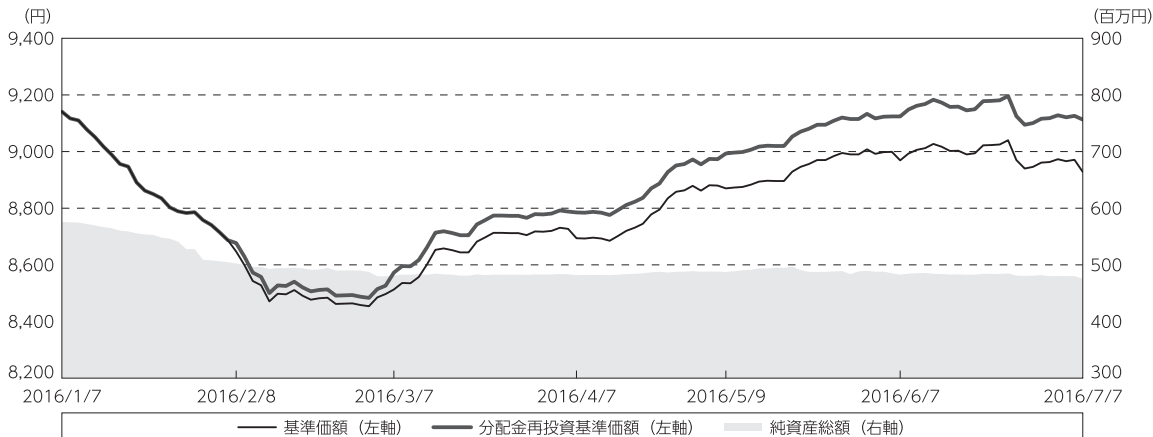
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<為替ヘッジあり>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第 8 期首：9,141円

第13期末：8,928円 (既払分配金 (税込み) : 180円)

騰 落 率：△ 0.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首 (2016年 1月 7日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第 2 位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は当作成期首の9,141円から当作成期末には8,928円となりました。

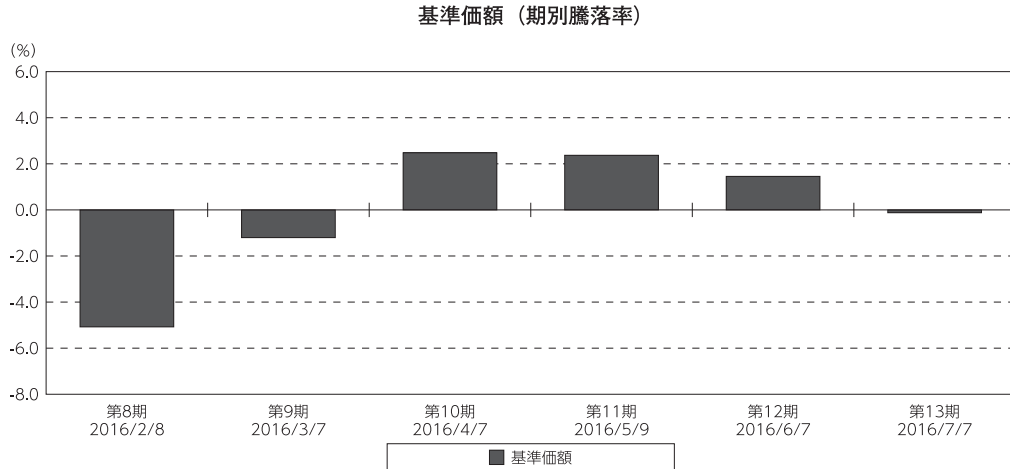
- ・ 北欧社債からの利息収入
- ・ 原油価格が反発したことやECB (欧州中央銀行) が政策金利を引き下げ、資産購入規模を拡大したことなどを背景に、北欧社債の価格が上昇したこと
- ・ 原油価格が下落したことやEU (欧州連合) 離脱をめぐる英国の国民投票において、EU離脱派が勝利したことなどを背景に、北欧社債の価格が下落したこと

<為替ヘッジあり>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<為替ヘッジあり>

◎分配金

収益分配については、利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日	2016年6月8日～ 2016年7月7日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.346%	0.351%	0.344%	0.337%	0.333%	0.335%
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	196	219	246	274	301	324

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

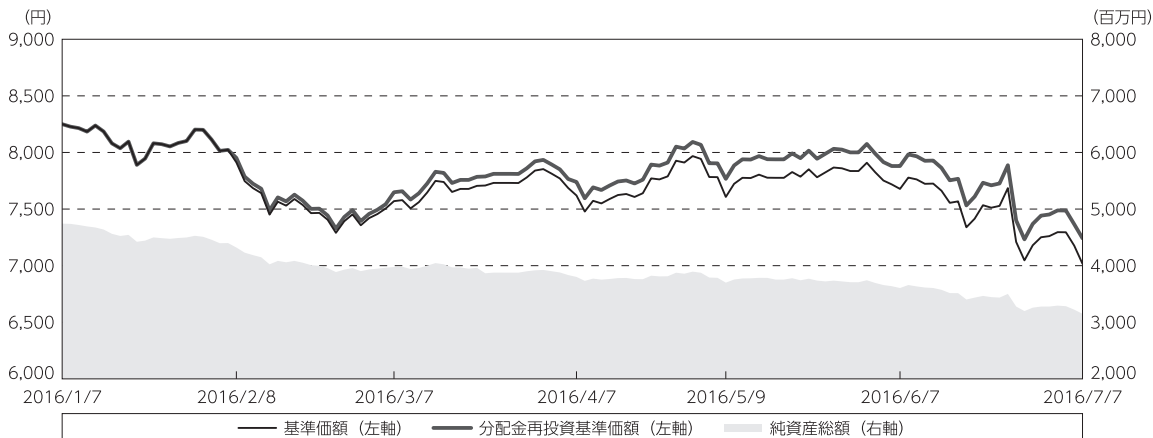
※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化の動きについて

店頭デリバティブ取引に関して、将来、国際的に規制の強化等が予定されています。ファンドが投資対象とする外国投資信託が原則として活用する店頭デリバティブ取引(オプション、NDFおよびNDO等を含みます。)が当該規制強化等の対象取引となり、かつ、当該取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合、当該現金等を資産の一部として追加的に保有することとなります。その場合、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<為替ヘッジなし>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第 8 期首： 8,250円

第 13 期末： 7,016円 (既払分配金 (税込み) : 240円)

騰 落 率：△ 12.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首 (2016年 1月 7日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第 2 位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は当作成期首の8,250円から当作成期末には7,016円となりました。

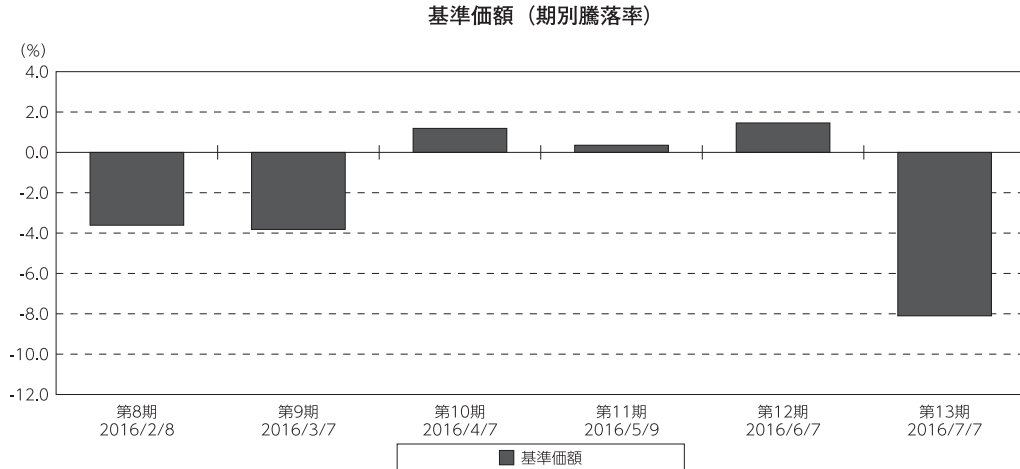
- ・ 北欧社債からの利息収入
- ・ 原油価格が反発したことやECB (欧州中央銀行) が政策金利を引き下げ、資産購入規模を拡大したことなどを背景に、北欧社債の価格が上昇したこと
- ・ 原油価格が下落したことやEU (欧州連合) 離脱をめぐる英国の国民投票において、EU離脱派が勝利したことなどを背景に、北欧社債の価格が下落したこと
- ・ 円／北欧主要通貨の為替相場推移

<為替ヘッジなし>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<為替ヘッジなし>

◎分配金

収益分配については、利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日	2016年6月8日～ 2016年7月7日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	0.503%	0.526%	0.522%	0.523%	0.518%	0.567%
当期の収益	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	202	227	253	278	306	331

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化の動きについて

店頭デリバティブ取引に関して、将来、国際的に規制の強化等が予定されています。ファンドが投資対象とする外国投資信託が原則として活用する店頭デリバティブ取引(オプション、NDFおよびNDO等を含みます。)が当該規制強化等の対象取引となり、かつ、当該取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合、当該現金等を資産の一部として追加的に保有することとなります。その場合、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

＜為替ヘッジあり／為替ヘッジなし＞

○投資環境

北欧社債市場の大半を占めるノルウェーのハイ・イールド債券市場は、当作成期間では下落しました（トータルリターン・現地通貨ベース）。原油価格や個別企業の決算の動向などに左右されました。

為替市場は、当作成期間では、原油価格の下落局面でノルウェークローネが売られたことやEU（欧州連合）離脱をめぐる英国の国民投票において、EU離脱派が勝利したことなどを背景に円が買われたことから、主要投資対象であるノルウェークローネは対円で下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり]

主要投資対象である [SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPY クラス] 受益証券および [野村マネーインベストメントマザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPY クラス] 受益証券を高位に組み入れました。

[SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPYクラス]

主要投資対象である北欧^(※1)市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債（投資適格債券およびハイ・イールド債券）を高位に組み入れました。

(※1) 北欧とはノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランド、アイスランドの5か国を指します。

信用格付け別組入比率については、BBB格以上、BB格、B格、CCC格以下及び無格付けの組入比率は、2016年6月29日時点で、7.4%、36.3%、45.3%、7.5%としました。

組入資産について、原則として実質的に対円で為替ヘッジを行ないました。

＜為替ヘッジあり／為替ヘッジなし＞

[ノルディック社債ファンド 為替ヘッジなし]

主要投資対象である [SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPY クラス] 受益証券および [野村マネーインベストメントマザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPY クラス] 受益証券を高位に組み入れました。

[SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPYクラス]

主要投資対象である北欧^(※1)市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債（投資適格債券およびハイ・イールド債券）を高位に組み入れました。

(※1) 北欧とはノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランド、アイスランドの5か国を指します。

信用格付け別組入比率については、BBB格以上、BB格、B格、CCC格以下及び無格付けの組入比率は、2016年6月29日時点で、7.4%、36.3%、45.3%、7.5%としました。

組入資産について、原則として実質的に対円で為替ヘッジを行ないませんでした。

[野村マネーインベストメント マザーファンド]

債券現先取引やコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りながら、残存期間の短い公社債を組み入れて運用してまいりました。

＜為替ヘッジあり／為替ヘッジなし＞

◎今後の運用方針

[ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり]

[SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPYクラス] 受益証券および[野村マネーインベストメント マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とします。通常の状態においては、「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPYクラス」の組み入れを高位に維持します。

[SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPYクラス]

北欧のマクロ経済の動向や各国中央銀行の金融政策に注目しながら、個別発行体の信用力を十分に調査・分析し、慎重に銘柄選択を行なっていく方針です。

組入資産について、原則として実質的に対円で為替ヘッジを行ないます。

[ノルディック社債ファンド 為替ヘッジなし]

[SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPYクラス] 受益証券および[野村マネーインベストメント マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とします。通常の状態においては、「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPYクラス」の組み入れを高位に維持します。

[SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPYクラス]

北欧のマクロ経済の動向や各国中央銀行の金融政策に注目しながら、個別発行体の信用力を十分に調査・分析し、慎重に銘柄選択を行なっていく方針です。

組入資産について、原則として実質的に対円で為替ヘッジを行ないません。

[野村マネーインベストメント マザーファンド]

残高動向に応じて残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパーなどの短期有価証券への投資を行い、あわせて債券現先取引やコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図る運用を行なう方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

＜為替ヘッジあり＞

○1万口当たりの費用明細

(2016年1月8日～2016年7月7日)

項 目	第8期～第13期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 45	% 0.510	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(13)	(0.145)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(31)	(0.349)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	45	0.511	
作成期間の平均基準価額は、8,796円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年1月8日～2016年7月7日)

投資信託証券

銘 柄		第8期～第13期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	Sulmi TRUST インベストメント・ファンズ ノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPY クラス	口 3,038	千円 25,900	口 12,174	千円 103,600

* 金額は受け渡し代金。

* 金額の単位未満は切り捨て。

<為替ヘッジあり>

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月8日～2016年7月7日)

利害関係人との取引状況

<ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり>
該当事項はございません。

<野村マネーインベストメント マザーファンド>

区 分	第8期～第13期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公社債	百万円 89	百万円 8	% 9.0	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 9.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2016年7月7日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第7期末		第13期末	
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
SuMi TRUST インベストメント・ファンズー ノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPY クラス	口 62,523	口 53,387	千円 459,021	% 96.6
合 計	62,523	53,387	459,021	96.6

*比率は、純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第7期末		第13期末	
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
野村マネーインベストメント マザーファンド	千口 9,952	千口 9,952	千円 10,003	千円 10,003

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<為替ヘッジあり>

○投資信託財産の構成

(2016年7月7日現在)

項 目	第13期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	459,021	95.5
野村マネーインベストメント マザーファンド	10,003	2.1
コール・ローン等、その他	11,744	2.4
投資信託財産総額	480,768	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末	第12期末	第13期末
	2016年2月8日現在	2016年3月7日現在	2016年4月7日現在	2016年5月9日現在	2016年6月7日現在	2016年7月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	504,696,376	495,027,718	483,745,883	490,457,585	490,308,614	480,768,314
コール・ローン等	8,009,360	18,988,011	7,457,193	7,501,281	9,196,393	8,142,907
投資信託受益証券(評価額)	486,682,031	465,334,731	466,183,714	472,051,328	466,308,240	459,021,426
野村マネーインベストメント マザーファンド(評価額)	10,004,976	10,004,976	10,004,976	10,004,976	10,003,981	10,003,981
未収入金	—	700,000	100,000	900,000	4,800,000	3,600,000
未収利息	9	—	—	—	—	—
(B) 負債	2,335,410	14,293,971	2,090,642	2,974,932	7,702,020	5,505,390
未払金	100,000	—	—	—	—	—
未払収益分配金	1,742,990	1,694,159	1,661,949	1,648,841	1,614,239	1,596,945
未払解約金	—	12,213,064	8,531	889,432	5,688,644	3,501,545
未払信託報酬	491,397	385,945	419,290	435,731	398,287	406,035
未払利息	—	—	—	20	25	22
その他未払費用	1,023	803	872	908	825	843
(C) 純資産総額(A-B)	502,360,966	480,733,747	481,655,241	487,482,653	482,606,594	475,262,924
元本	580,996,761	564,719,875	553,983,180	549,613,799	538,079,725	532,315,189
次期繰越損益金	△ 78,635,795	△ 83,986,128	△ 72,327,939	△ 62,131,146	△ 55,473,131	△ 57,052,265
(D) 受益権総口数	580,996,761口	564,719,875口	553,983,180口	549,613,799口	538,079,725口	532,315,189口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,647円	8,513円	8,694円	8,870円	8,969円	8,928円

(注) 第8期首元本額は630,056,186円、第8～13期中追加設定元本額は26,468,364円、第8～13期中一部解約元本額は124,209,361円、1口当たり純資産額は、第8期0.8647円、第9期0.8513円、第10期0.8694円、第11期0.8870円、第12期0.8969円、第13期0.8928円です。

＜為替ヘッジあり＞

○損益の状況

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日	2016年6月8日～ 2016年7月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,487,266	3,361,556	3,313,328	3,295,688	3,193,226	3,194,774
受取配当金	3,486,658	3,361,498	3,313,328	3,296,114	3,194,005	3,195,383
受取利息	608	58	—	—	—	—
支払利息	—	—	—	△ 426	△ 779	△ 609
(B) 有価証券売買損益	△29,995,697	△ 8,779,427	8,830,178	8,416,150	4,071,921	△ 3,368,109
売買益	1,746,046	456,023	8,948,980	8,468,719	4,257,335	57,177
売買損	△31,741,743	△ 9,235,450	△ 118,802	△ 52,569	△ 185,414	△ 3,425,286
(C) 信託報酬等	△ 492,420	△ 386,748	△ 420,162	△ 436,639	△ 399,112	△ 406,878
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△27,000,851	△ 5,804,619	11,723,344	11,275,199	6,866,035	△ 580,213
(E) 前期繰越損益金	△47,853,645	△73,925,388	△79,783,870	△69,094,496	△56,602,692	△50,369,925
(F) 追加信託差損益金	△ 2,038,309	△ 2,561,962	△ 2,605,464	△ 2,663,008	△ 4,122,235	△ 4,505,182
(配当等相当額)	(798,464)	(867,474)	(864,015)	(871,542)	(1,281,338)	(1,405,874)
(売買損益相当額)	(△ 2,836,773)	(△ 3,429,436)	(△ 3,469,479)	(△ 3,534,550)	(△ 5,403,573)	(△ 5,911,056)
(G) 計 (D+E+F)	△76,892,805	△82,291,969	△70,665,990	△60,482,305	△53,858,892	△55,455,320
(H) 収益分配金	△ 1,742,990	△ 1,694,159	△ 1,661,949	△ 1,648,841	△ 1,614,239	△ 1,596,945
次期繰越損益金 (G+H)	△78,635,795	△83,986,128	△72,327,939	△62,131,146	△55,473,131	△57,052,265
追加信託差損益金	△ 2,038,309	△ 2,561,962	△ 2,605,464	△ 2,663,008	△ 4,122,235	△ 4,505,182
(配当等相当額)	(798,467)	(867,478)	(864,015)	(871,544)	(1,281,461)	(1,405,917)
(売買損益相当額)	(△ 2,836,776)	(△ 3,429,440)	(△ 3,469,479)	(△ 3,534,552)	(△ 5,403,696)	(△ 5,911,099)
分配準備積立金	10,591,595	11,503,290	12,808,673	14,219,757	14,942,492	15,852,827
繰越損益金	△87,189,081	△92,927,456	△82,531,148	△73,687,895	△66,293,388	△68,399,910

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2016年1月8日～2016年7月7日) は以下の通りです。

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日	2016年6月8日～ 2016年7月7日
a. 配当等収益 (経費控除後)	2,995,542円	2,975,341円	3,199,065円	3,175,290円	3,022,147円	2,792,730円
b. 有価証券売買等損益 (経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	798,467円	867,478円	864,015円	871,544円	1,281,461円	1,405,917円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	9,339,043円	10,222,108円	11,271,557円	12,693,308円	13,534,584円	14,657,042円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	13,133,052円	14,064,927円	15,334,637円	16,740,142円	17,838,192円	18,855,689円
f. 分配対象収益 (1万円当たり)	226円	249円	276円	304円	331円	354円
g. 分配金	1,742,990円	1,694,159円	1,661,949円	1,648,841円	1,614,239円	1,596,945円
h. 分配金 (1万円当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

<為替ヘッジあり>

○分配金のお知らせ

	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
1万口当たり分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜為替ヘッジなし＞

○1万口当たりの費用明細

(2016年1月8日～2016年7月7日)

項 目	第8期～第13期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 39	% 0.510	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(11)	(0.145)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(27)	(0.349)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	39	0.511	
作成期間の平均基準価額は、7,737円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年1月8日～2016年7月7日)

投資信託証券

銘 柄		第8期～第13期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	Sulmi TRUST インベストメント・ファンズー ノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンドB_JPY クラス	口 11,743	千円 87,200	口 130,387	千円 973,200

* 金額は受け渡し代金。

* 金額の単位未満は切り捨て。

<為替ヘッジなし>

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月8日～2016年7月7日)

利害関係人との取引状況

<ノルディック社債ファンド 為替ヘッジなし>
該当事項はございません。

<野村マネーインベストメント マザーファンド>

区 分	第8期～第13期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公社債	百万円 89	百万円 8	% 9.0	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 9.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2016年7月7日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第7期末		第13期末	
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
SuMi TRUST インベストメント・ファンズー ノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPY クラス	口	口	千円	%
	581,295	462,651	3,103,000	98.5
合 計	581,295	462,651	3,103,000	98.5

*比率は、純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第7期末		第13期末	
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
野村マネーインベストメント マザーファンド	千口	千口	千円	千円
	9,952	9,952	10,003	10,003

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

＜為替ヘッジなし＞

○投資信託財産の構成

(2016年7月7日現在)

項 目	第13期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	3,103,000	96.5
野村マネーインベストメント マザーファンド	10,003	0.3
コール・ローン等、その他	102,792	3.2
投資信託財産総額	3,215,795	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末	第12期末	第13期末
	2016年2月8日現在	2016年3月7日現在	2016年4月7日現在	2016年5月9日現在	2016年6月7日現在	2016年7月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,377,675,289	4,039,709,404	3,831,982,543	3,744,712,983	3,654,917,143	3,215,795,657
コール・ローン等	82,663,878	72,781,676	65,829,431	78,490,119	66,735,147	89,991,419
投資信託受益証券(評価額)	4,258,206,342	3,920,722,752	3,747,348,136	3,644,917,888	3,557,878,015	3,103,000,257
野村マネーインベストメント マザーファンド(評価額)	10,004,976	10,004,976	10,004,976	10,004,976	10,003,981	10,003,981
未収入金	26,800,000	36,200,000	8,800,000	11,300,000	20,300,000	12,800,000
未収利息	93	—	—	—	—	—
(B) 負債	57,385,776	63,464,560	30,948,444	44,617,837	50,048,456	66,908,898
未払金	—	—	200,000	3,000,000	—	13,400,000
未払収益分配金	21,842,825	21,009,935	19,951,931	19,455,297	18,780,677	17,952,742
未払解約金	31,452,642	39,279,168	7,370,854	18,745,049	28,226,882	32,660,259
未払信託報酬	4,081,726	3,168,795	3,418,474	3,410,106	3,034,339	2,889,580
未払利息	—	—	—	215	182	246
その他未払費用	8,583	6,662	7,185	7,170	6,376	6,071
(C) 純資産総額(A-B)	4,320,289,513	3,976,244,844	3,801,034,099	3,700,095,146	3,604,868,687	3,148,886,759
元本	5,460,706,275	5,252,483,825	4,987,982,957	4,863,824,427	4,695,169,423	4,488,185,572
次期繰越損益金	△1,140,416,762	△1,276,238,981	△1,186,948,858	△1,163,729,281	△1,090,300,736	△1,339,298,813
(D) 受益権総口数	5,460,706,275口	5,252,483,825口	4,987,982,957口	4,863,824,427口	4,695,169,423口	4,488,185,572口
1万円当たり基準価額(C/D)	7,912円	7,570円	7,620円	7,607円	7,678円	7,016円

(注) 第8期首元本額は5,748,806,341円、第8～13期中追加設定元本額は192,336,583円、第8～13期中一部解約元本額は1,452,957,352円、1口当たり純資産額は、第8期0.7912円、第9期0.7570円、第10期0.7620円、第11期0.7607円、第12期0.7678円、第13期0.7016円です。

＜為替ヘッジなし＞

○損益の状況

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日	2016年6月8日～ 2016年7月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	38,733,141	37,312,816	35,322,772	34,687,456	33,705,495	32,189,474
受取配当金	38,728,597	37,312,116	35,322,772	34,692,169	33,710,662	32,194,739
受取利息	4,544	700	—	—	—	—
支払利息	—	—	—	△ 4,713	△ 5,167	△ 5,265
(B) 有価証券売買損益	△ 197,474,593	△ 191,986,845	12,563,536	△ 18,594,362	20,460,199	△ 307,415,025
売買益	4,850,120	9,142,294	16,088,788	1,331,810	23,521,703	6,333,493
売買損	△ 202,324,713	△ 201,129,139	△ 3,525,252	△ 19,926,172	△ 3,061,504	△ 313,748,518
(C) 信託報酬等	△ 4,090,309	△ 3,175,457	△ 3,425,659	△ 3,417,276	△ 3,040,715	△ 2,895,651
(D) 当期繰損益金(A+B+C)	△ 162,831,761	△ 157,849,486	44,460,649	12,675,818	51,124,979	△ 278,121,202
(E) 前期繰越損益金	△ 982,176,840	△ 1,118,320,852	△ 1,218,933,457	△ 1,158,427,132	△ 1,113,393,421	△ 1,026,098,548
(F) 追加信託差損益金	26,434,664	20,941,292	7,475,881	1,477,330	△ 9,251,617	△ 17,126,321
(配当等相当額)	(6,382,802)	(6,554,536)	(7,605,073)	(8,146,251)	(9,114,320)	(9,767,210)
(売買損益相当額)	(20,051,862)	(14,386,756)	(△ 129,192)	(△ 6,668,921)	(△ 18,365,937)	(△ 26,893,531)
(G) 計(D+E+F)	△ 1,118,573,937	△ 1,255,229,046	△ 1,166,996,927	△ 1,144,273,984	△ 1,071,520,059	△ 1,321,346,071
(H) 収益分配金	△ 21,842,825	△ 21,009,935	△ 19,951,931	△ 19,455,297	△ 18,780,677	△ 17,952,742
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,140,416,762	△ 1,276,238,981	△ 1,186,948,858	△ 1,163,729,281	△ 1,090,300,736	△ 1,339,298,813
追加信託差損益金	26,434,664	20,941,292	7,475,881	1,477,330	△ 9,251,617	△ 17,126,321
(配当等相当額)	(6,382,803)	(6,554,538)	(7,605,077)	(8,146,264)	(9,114,368)	(9,767,224)
(売買損益相当額)	(20,051,861)	(14,386,754)	(△ 129,196)	(△ 6,668,934)	(△ 18,365,985)	(△ 26,893,545)
分配準備積立金	104,218,478	113,011,889	119,039,408	127,269,235	134,646,858	139,148,583
繰越損益金	△ 1,271,069,904	△ 1,410,192,162	△ 1,313,464,147	△ 1,292,475,846	△ 1,215,695,977	△ 1,461,321,075

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年1月8日～2016年7月7日)は以下の通りです。

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2016年1月8日～ 2016年2月8日	2016年2月9日～ 2016年3月7日	2016年3月8日～ 2016年4月7日	2016年4月8日～ 2016年5月9日	2016年5月10日～ 2016年6月7日	2016年6月8日～ 2016年7月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	34,643,540円	34,137,900円	32,796,405円	31,272,737円	31,817,574円	29,298,672円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,382,803円	6,554,538円	7,605,077円	8,146,264円	9,114,368円	9,767,224円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	91,417,763円	99,883,924円	106,194,934円	115,451,795円	121,609,961円	127,802,653円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	132,444,106円	140,576,362円	146,596,416円	154,870,796円	162,541,903円	166,868,549円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	242円	267円	293円	318円	346円	371円
g. 分配金	21,842,825円	21,009,935円	19,951,931円	19,455,297円	18,780,677円	17,952,742円
h. 分配金(1万円当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

<為替ヘッジなし>

○分配金のお知らせ

	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
1万円当たり分配金(税込み)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2016年7月7日現在）

<野村マネーインベストメント マザーファンド>

下記は、野村マネーインベストメント マザーファンド全体(108,668千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第13期末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	7,800 (7,800)	7,817 (7,817)	7.2 (7.2)	— (—)	— (—)	— (—)	7.2 (7.2)	
特殊債券 (除く金融債)	60,000 (60,000)	60,137 (60,137)	55.1 (55.1)	— (—)	— (—)	— (—)	55.1 (55.1)	
合 計	67,800 (67,800)	67,954 (67,954)	62.2 (62.2)	— (—)	— (—)	— (—)	62.2 (62.2)	

* ()内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	第13期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券		%	千円	千円	
神奈川県 公募(5年)第50回		0.35	1,800	1,802	2016/12/20
大分県 公募平成18年度第1回		1.8	1,000	1,005	2016/10/31
共同発行市場地方債 公募第44回		1.8	1,000	1,006	2016/11/25
熊本県 公募平成23年度第1回		0.48	1,000	1,000	2016/7/29
北九州市 公募(5年)平成23年度第1回		0.36	3,000	3,002	2016/9/28
小 計			7,800	7,817	
特殊債券(除く金融債)					
公営企業債券 政府保証第870回		1.7	10,000	10,078	2016/12/21
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第16回		2.0	10,000	10,011	2016/7/28
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第19回		1.8	10,000	10,041	2016/9/29
中日本高速道路債券 政府保証第7回		2.0	10,000	10,003	2016/7/15
銀行等保有株式取得機構債券 政府保証第24回		0.1	20,000	20,001	2016/8/5
小 計			60,000	60,137	
合 計			67,800	67,954	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

野村マネーインベストメント マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日2016年2月18日）

作成対象期間（2015年2月19日～2016年2月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
2期(2012年2月20日)	円 10,021		% 0.1	% 86.8	% -	百万円 34
3期(2013年2月18日)	10,030		0.1	67.1	-	14
4期(2014年2月18日)	10,039		0.1	54.6	-	95
5期(2015年2月18日)	10,047		0.1	80.6	-	73
6期(2016年2月18日)	10,053		0.1	9.2	-	109

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

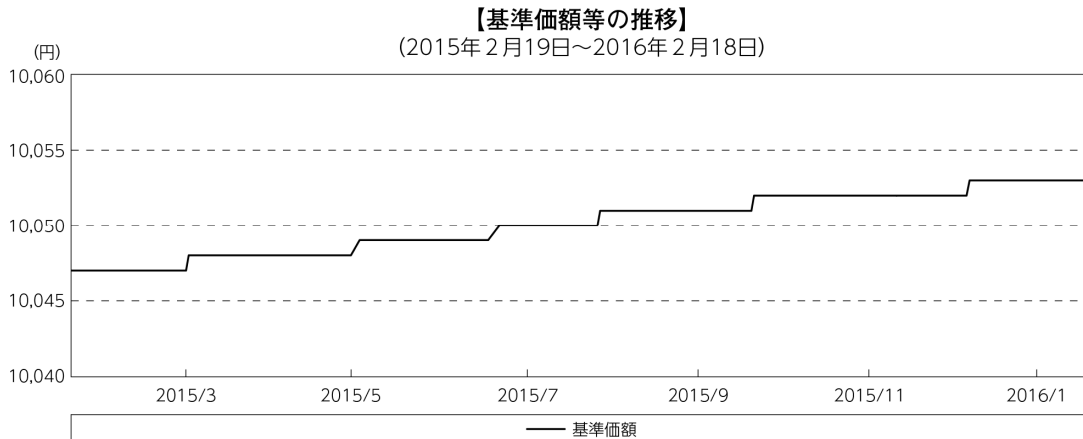
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2015年2月18日	円 10,047		% -	% 80.6	% -
2月末	10,047		0.0	77.9	-
3月末	10,047		0.0	62.9	-
4月末	10,048		0.0	64.4	-
5月末	10,048		0.0	96.5	-
6月末	10,049		0.0	75.1	-
7月末	10,050		0.0	75.0	-
8月末	10,051		0.0	56.1	-
9月末	10,051		0.0	20.2	-
10月末	10,052		0.0	60.5	-
11月末	10,052		0.0	60.5	-
12月末	10,052		0.0	60.4	-
2016年1月末	10,053		0.1	54.8	-
(期末) 2016年2月18日	10,053		0.1	9.2	-

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券等からのインカムゲイン（利息収入）。

* 基準価額は0.06%の上昇

基準価額は、期首10,047円から期末は10,053円となりました。

○投資環境

国内経済は企業収益、雇用環境の改善が見られるなど緩やかな回復を続けました。しかしながら期を通じて輸出の回復は鈍く、また2015年後半以降、個人消費が伸び悩むなど景気回復に一服感が出始めました。加えて、原油価格の一段の下落や中国をはじめとする新興国経済に対する先行きの不透明感に伴う景気への悪影響が意識されるようになりました。

このような中、日本銀行は、前年比2%の物価上昇の早期実現を目指し、日本銀行当座預金の一部にマイナス金利を付与する「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を2016年1月の金融政策決定会合で決定しました。

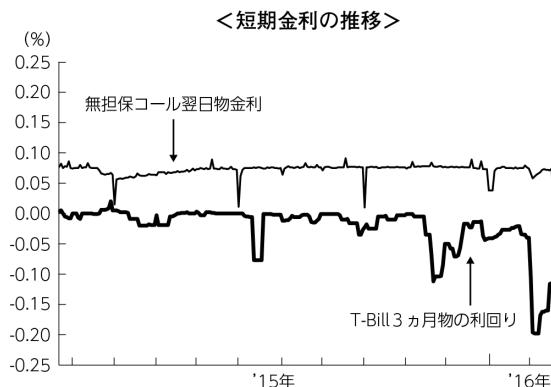
・無担保コール翌日物金利の推移

期を通じて概ね0.06%台から0.07%台で推移しました。

日本銀行当座預金の一部へのマイナス金利の適用が開始した2016年2月16日以降はその水準を大きく下げ、市場ではマイナス金利での取引も成立しました。

・T-Bill (国庫短期証券) 3ヵ月物の利回りの推移

一時的な需給の緩みにより利回りがプラス圏で推移する局面がありましたが、国内投資家の恒常的な国債需要に加え、日本銀行による買入や海外からの資金流入に伴う需給ひっ迫により、利回りは概ねマイナス圏で推移しました。2015年11月以降、海外勢からの国債需要の強まりを受けて利回りの低下が顕著になりました。その後、若干マイナス幅を小さくしましたが、日本銀行が追加金融緩和を決定した2016年1月末以降、一時-0.2%程度まで低下するなど利回りは急速に低下しました。



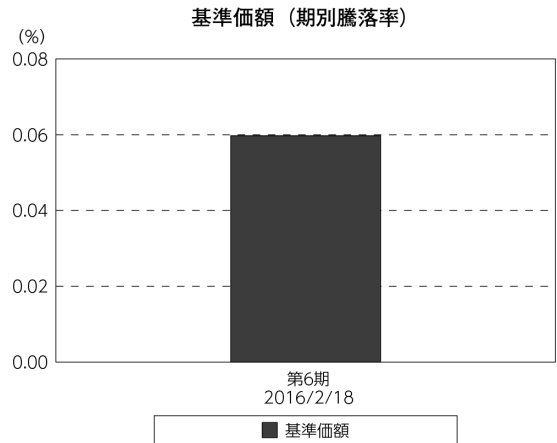
○当ファンドのポートフォリオ

- (1) 残高動向に応じて残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券の投資により利息等収益の確保を図り、あわせて債券現先取引やコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図るという方針のもと、運用してまいりました。
- (2) 今期の運用につきましては、残存期間の短い高格付けの公社債等によってポートフォリオを構築し、流動性に関しては、債券現先取引やコール・ローンなどにより運用してまいりました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

今後も、残高動向に応じて残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行い、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図る運用を行う方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2015年2月19日～2016年2月18日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2015年2月19日～2016年2月18日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	5,141,482	5,001,491 (142,000)
	地方債証券	10,032	—
	特殊債券	70,252	— (127,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年2月19日～2016年2月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年2月18日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満	%
地方債証券	10,000 (10,000)	10,011 (10,011)	9.2 (9.2)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	9.2 (9.2)
合 計	10,000 (10,000)	10,011 (10,011)	9.2 (9.2)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	9.2 (9.2)

* ()内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
地方債証券	%	千円	千円		
大阪府 公募 (5年) 第73回	0.51	10,000	10,011	2016/5/30	
合 計		10,000	10,011		

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年2月18日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円 10,011	% 9.2		
コール・ローン等、その他	99,234	90.8		
投資信託財産総額	109,245	100.0		

* 金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年2月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	109,245,518
コール・ローン等	99,222,551
公社債(評価額)	10,011,847
未収利息	11,120
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	109,245,518
元本	108,668,314
次期繰越損益金	577,204
(D) 受益権総口数	108,668,314口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,053円

(注) 期首元本額73百万円、期中追加設定元本額40百万円、期中一部解約元本額5百万円、計算口数当たり純資産額10,053円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・北欧高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-09 9百万円
- ・北欧高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-01 9百万円
- ・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(円コース) 0百万円
- ・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(米ドルコース) 1百万円
- ・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(豪ドルコース) 1百万円
- ・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(ブラジル・リアルコース) 64百万円
- ・ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり 9百万円
- ・ノルディック社債ファンド 為替ヘッジなし 9百万円

○損益の状況 (2015年2月19日～2016年2月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	517,190
受取利息	517,190
(B) 有価証券売買損益	△459,082
売買益	20
売買損	△459,102
(C) 当期損益金(A+B)	58,108
(D) 前期繰越損益金	341,110
(E) 追加信託差損益金	204,512
(F) 解約差損益金	△26,526
(G) 計(C+D+E+F)	577,204
次期繰越損益金(G)	577,204

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2015年3月30日>

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2016年7月7日現在)

年 月	日
2016年7月	－
8月	1、29
9月	－
10月	31
11月	－
12月	26、27、28

※2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。